学校番号	309

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校　新訂　現代の国語（第一学習社）						
副教材等	「意味から習得―音訓別―　重要頻出漢字リアルマスター3300」　（尚文出版） 「改訂版　プレミアムカラー国語便覧」　（数研出版） 「三訂版　評論速読トレーニング 1000」　（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

教科書の内容について、次の教材に進む前に本文を読み、内容について目を通しておく等の予習をすることが望ましい。また、文章中の重用語句は授業前に自発的に調べるなどし、語彙力の向上のために必要な習慣を自ら身につけるよう努めるようにしてください。なお、授業だけでなく活字に触れることが国語の力を向上させるには不可欠です。図書館も利用しながらできる限り多くの文章に触れるようにしましょう。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。

(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持とうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	論の構造を把握する ［教材］ 「『本当の自分』幻想」 平野啓一郎	a：主張と論拠、推論など、情報と情報との関係を理解する。 b［ 読 ］：主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える c：反論を示すことによって自分の主張の正しさを補強する推論の仕方を理解し、粘り強く論理の展開を把握しようとしている。	行動の観察 発言 ワークシート ノート 考査	行動の観察 発言 ワークシート 考査	行動の観察 発言 ワークシート
	対比を用いた叙述を理解する ［教材］ 「『間』の感覚」 高階秀爾	a：主張と論拠、個別と一般化など情報と情報との関係を理解する。 b［ 読 ］：文章を分析的に読み、対比構造を用いた論理の展開について理解する c：論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめようとしている。	行動の観察 発言 ワークシート ノート 考査	行動の観察 発言 ワークシート 考査	行動の観察 発言 ワークシート
	対比を用いた叙述を理解する ［教材］ 「水の東西」 山崎正和	a：主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 b［ 読 ］：文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する c：情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	行動の観察 発言 ワークシート ノート 考査	行動の観察 発言 ワークシート 考査	行動の観察 発言 ワークシート
	対比から主張を理解する ［教材］ 「『文化』としての科学」 池内了	a：主張と論拠、個別と一般化など情報と情報との関係を理解する。 b［ 読 ］：内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 c： 文章から主張と論拠を読み取り、表現の仕方を工夫して自分の考えをまとめようとしている。	行動の観察 発言 ワークシート ノート 考査	行動の観察 発言 ワークシート 考査	行動の観察 発言 ワークシート
	情報を扱う方法を理解する ［教材］ 「適切な情報を集めるには」 「情報を正しく引用するには」	a：情報の信頼性や妥当性の吟味の仕方を理解する。 b［ 書／話 ］：情報の収集と引用によって得たものを、文章や言葉で表現できるようになる。 c：情報の妥当性を具体的に検討し学習課題に沿って情報を探そうとしている。	行動の観察 発言 ワークシート	行動の観察 発言 ワークシート	行動の観察 発言
2	推論の仕方を理解する ［教材］ 【推論】 「コンピュータが作る俳句」 黒崎政男	a：主張と論拠、個別と一般化など情報と情報との関係を理解する。 b［ 読 ］：文章に含まれている情報を交互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する c：論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして筆者の主張をまとめようとしている。	行動の観察 発言 ワークシート ノート 考査	行動の観察 発言 ワークシート 考査	行動の観察 発言 ワークシート
	具体と抽象について理解する ［教材］ 「不均等な時間」 内山節	a：主張と論拠、個別と一般化など情報と情報との関係を理解する。 b［ 読 ］：具体的事例から一般論への展開と、対比の構造とを手がかりとして、近代化と時間の合理性との関わりを理解する。 c：既習の評論と粘り強く読み比べ、積極的に持続可能な社会に関する意見文を書こうとしている。	行動の観察 発言 ワークシート ノート 考査	行動の観察 発言 ワークシート 考査	行動の観察 発言 ワークシート

	論の展開の仕方を理解する ［教材］ 「フェアな競争」 内田樹	a:主張と論拠、個別と一般化など情報と情報との関係を理解する。 b[　読　]:筆者が自説を述べるための論の進め方を捉え、「社会的共通資本」と「フェアな競争」との関係を抑える c:書き手の意図を積極的に解釈し、それに対する自分の考えを書いて伝えようとしている。	行動の観察 発言 ワークシート ノート 考査	行動の観察 発言 ワークシート 考査	行動の観察 発言 ワークシート
	論理的に表現するための手法を理解する ［教材］ 説得力のある紹介文を書く	a:論理的に表現するための、主張と理由の関係性や妥当性について理解する。 b[　話／聞　]:説得力を意識した表現の仕方について理解する c:進んで主張と根拠と理由付けの関係性を理解し、学習課題に沿って話し合ったりしようとしている。	行動の観察 発言 ワークシート	行動の観察 発言 ワークシート	行動の観察 発言
3	具体例から筆者の主張を理解する ［教材］ 「ロビンソン的人間と自然」 村岡晋一	a:　主張と論拠、個別と一般化など情報と情報との関係を理解する。 b[　読　]:「ロビンソン・クルーソー」を例として取り上げた筆者の意図を理解したうえで、主張を把握する。 c:内容や構成を叙述を基に捉え、学習課題に従って要旨を捉えようとしている。	行動の観察 発言 ワークシート ノート 考査	行動の観察 発言 ワークシート 考査	行動の観察 発言 ワークシート
	複数の情報を関連付けて理解する ［教材］ 法律の改正にかかわる資料を読み比べる	a:情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方を理解し、活用する。 b[　読　]:法律の改正にかかわる資料を読み比べて必要な情報を読み取り、複数の情報を関連付けて理解したことをまとめる。 c:複数の図表を伴う文章を粘り強く読み、理解したことを学習課題に沿ってまとめようとしている。	行動の観察 発言 ワークシート ノート 考査	行動の観察 発言 ワークシート 考査	行動の観察 発言 ワークシート
	意見文の書き方を、理解し、実践し、評価する ［教材］ 社会に対する意見文を書く	b[　書　]:意見文の書き方を理解し、実践し、評価する。 c:教科書の例を参考に、説明や表現の仕方を工夫して、積極的に意見文を書こうとしている。		行動の観察 ワークシート	行動の観察 ワークシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間